地域おこし協力隊の皆さま

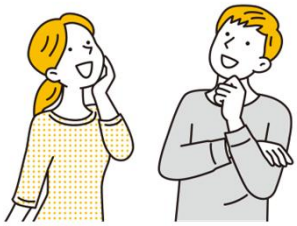
地域おこし協力隊 × 農林水産統計調査 専門調査員

地域おこし協力隊経験者の皆さま

農林水産統計調査専門調査員との兼業という働き方があります！



このような思いをお持ちではありませんか？



- もっと、地域とつながりたい！
- もっと、地域とコミュニケーションをとりたい！
- もっと、地域との信頼関係を構築したい！



このような思いの実現に

農林水産統計調査の専門調査員がオススメです

専門調査員とは？

調査業務は、「農畜産物の生産コストなど、経営に関して農家から聞き取って把握する」「水稲の生産状況などについて、ほ場に出向いて把握する」などがあり、手当は単位ごとに決められています。任命期間中は、非常勤の一般職の国家公務員となります。

専門調査員 3つのメリット

メリット01

地域との接点ができる

普段行かない場所にも調査に出向く機会が多いため、広い地域との接点ができます

メリット02

コミュニケーション力の向上

お聞きしながら調査を進めるため、コミュニケーション力に磨きをかけることにも繋がります

メリット03

地域の皆さんからの信用が蓄積

農家や地域住民の方々と対面で接することが基本なため、信頼関係を築くことができます

専門調査員の業務の特徴

- ☑ 職員がしっかり寄り添うので、**はじめに農林漁業の知識がなくても大丈夫です**
- ☑ 無理せず時間を有効活用し、**スモールスタート＆自分ペースで進められます**
- ☑ 長く続けることができるので、**隊員任期後も専門調査員として活躍できます**

農林水産省

地域おこし協力隊員経験者で

専門調査員となられた方の声

教育業と兼業

調査員1年目

応募の決め手

「協力隊の経験が活かせる」「農業知識がなくても可」という募集内容に惹かれた

おすすめポイント

- フリーミッション型・地域密着型の隊員で、地域との信頼関係づくりを模索している方に最適
- 協力隊の活動と専門調査員業務は親和性が高く、現役隊員の副業や任期終了後の選択肢になるのでは

地域特産物プロデュース業と兼業

調査員2年目

応募の決め手

- 過去の統計に携わった経験が地域や農業とのつながりで活かせる
- 地域を"広い視点"で理解したい

おすすめポイント

- 地域の農家の声を直接聞き、地域理解を深められる
- 未経験でも取組みやすい（研修・OJT）
- 協力隊任期後の就農・起業・地域づくりにも役立つ経験になる
- 知識・経験・人脈を得ながら、収入にもつながる
- 「専門調査員」という肩書きが、農家との信頼形成を後押し

『調査員だより「現役調査員から全国の統計調査員の皆さんへ一言」』より抜粋

拠点の皆さんはいつも親切に教えてくれます。わからないことや疑問点は、その都度遠慮なく相談することをお勧めします。

普段行くことのない場所へ行き、地元の人と交流することで新たな発見がある楽しい仕事です。コミュニケーションを楽しみ、やりがいを見つけてください。

農家の方との会話の中には新しい発見がたくさんあり、毎回新鮮な気持ちで調査しています。皆さんも新しい経験や新しい人とのコミュニケーションを笑顔で楽しんでください。



統計調査員は、全国の統計を作り上げていく意味で全員チーム員です。体調に気をつけ無理をせずに業務を行いましょう。

SAFF データの力で。農林水産統計 Statistics of Agriculture, Forestry and Fisheries

まずは、お近くの農政局へお気軽にご相談ください。
農林水産省 中国四国農政局 統計部 統計企画課
〒700-8532 岡山県岡山市北区下石井1丁目4番1号
086-224-4511（代表）（内線2738、2721）

専門調査員の詳しい情報はこちら
https://www.maff.go.jp/j/tokei/kikaku/senmon_tyousain_fukyu.html